

メキシコ セスマッチ

チアパス州 シエラマドレ環境保護農民組合



贅沢な香りとコク。コーヒー愛飲者の間で高い評価。

セスマッチのコーヒー収穫量は年間35コンテナ以上(マヤビニックは7コンテナほど)。その中で、当社で輸入できる量はごくわずかです。日本では今のところ当社のみが輸入しているのですが、米国のスペシャルティコーヒー生豆専門会社もセスマッチのコーヒーを扱っています。世界のバイヤーの視線を集めるセスマッチですが、自分たちの地域・森を守る活動の中でコーヒー生産をおこなっている姿勢は、いつまでも変わりません。オーガニックコーヒーの栽培がさかんなメキシコの中でも、もっともコーヒー栽培の盛んなチアパス州は、豊かな自然に恵まれたメキシコ人も「行ってみたい」と思い焦がれる土地です。シエラマドレ環境保護農民組合(GESMACH/セスマッチ)が生産するコーヒー豆は、エルトゥリウンフォ生物保護圏の緩衝地帯にあり、標高は1000メートルから1750メートルに位置します。コーヒーは1農家あたり平均4ヘクタールの小規模生産者のコーヒー農園で栽培されており、同地区では環境保全と生物保護のために、コーヒー以外の作物の栽培が制限されています。セスマッチではすべての農園のサンプルをカップングし、評価、指導するなど、農家一軒一軒の品質の向上のための適切な指導を行っています。



【生産者】チアパス州シエラマドレ環境保護農民組合(GESMACH/セスマッチ)

【栽培方法】木陰栽培、無農薬栽培

【精製】100%手摘み、水洗式、天日乾燥、スクリーン・比重選別

【標高】1000~1750m

【品種】ブルボン、ムンドヌーボ、パチェ他

【認証】フェアトレード認証団体、USDA(Organic)



株式会社豆乃木は、このコーヒー豆をフェアトレードで販売することによって、生産者には適正な利益の還元を、日本の皆様には美味しいコーヒーを提供し続けていきたいと願っています。

株式会社 豆乃木 Mamenoki Inc.

〒431-0211

静岡県浜松市西区舞阪町舞阪2128-2

